



複数台 EV 充電システム 取扱説明書

装置名称：複数台 EV 充電システム

- ・充電コントローラー プライベートモデル (KCC-P-05)

このたびは 複数台 EV 充電システム（充電コントローラー）を
お買い上げいただき、まことにありがとうございました。
ご使用前にまず本書をご一読ください。
お読みになったあとは、大切に保存してください。

目次

1. ご使用の前に	1-1	はじめにお読みください	2
	1-2	製品および付属品	6
	1-3	システム構成（例）	7
	1-4	各部の名称	8
	1-5	設定画面	9
	1-6	充電コントローラー画面	13
2. 使い方	2-1	充電開始	15
	2-2	充電終了	17
	2-3	抑制充電機能について	19
	2-4	異常警報出力	23
3. メンテナンスソフト	3-1	動作要件	24
	3-2	インストール	25
	3-3	動作モードについて	26
	3-4	ソフト起動	26
	3-5	充電コントローラー選択	27
	3-6	メニュー画面	28
	3-7	各種設定	29
	3-8	充電実績管理	30
	3-9	利用者管理	31
	3-10	本体ソフト更新	32
4. お手入れのしかた	4-1	お手入れのしかた	33
5. お困りのときは		お困りのときは	34
6. 仕様・その他	6-1	製品仕様	36
	6-2	保証とアフターサービス・ご相談窓口	39
	6-3	保証書	巻末

1. ご使用の前に

1-1. はじめにお読みください

安全上のご注意（必ずお守りください）

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、以下の注意事項をお守りください。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

■ 記号について

ここに示した注意事項は表示内容が無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。		気をつけていただく内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。		してはいけない内容です。
			必ず行なっていただく内容です。

■ 据え付けについて

 警 告	
 改造は行なわない。 改造を行いますと、故障・感電・火災の原因になります。 高精度電子機器のそばには設置しない。 機器によっては影響を与えるおそれがあります。（例：医療用機器、火災報知器）	 感電防止および安定動作のため、必ず接地工事（D種）をしてください。 据え付けは、お買い上げの販売店に連絡し依頼する。 感電・火災の原因になりますので、必ず有資格者が行って下さい。

本書における『有資格者』とは、第1種、第2種電気工事士の資格を有する、または弊社及び弊社から委託された本製品の知識を有するサービス員を示します。

■ お取り扱いについて

 警 告	
 EV/PHEV の充電用途以外で使用しないで下さい。 分解・改造は行わないで下さい。 充電コネクタの端子部に触れないで下さい。 感電の原因になります。 充電コネクタは直接、車両の充電口に接続下さい。 変換アダプタなどは故障・火災の原因になります。 充電コネクタに異物を入れないで下さい。 故障・感電・火災の原因になります。 落雷のおそれがある場合、車両及び充電器に触らないで下さい。 落雷による感電の恐れがあります。	 充電する前に、充電コネクタ・車両の充電ポートに水分、錆び、腐食がないこと、及び異物がないこと、損傷していないことを確認してください。 充電コネクタに異常が見られる場合、直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」に連絡し、修理または交換を依頼してください。 異臭や煙など、充電中の異常に気づいた場合、直ちに充電を中止してください。 お買い上げの販売店または「ご相談窓口」に連絡し、修理や交換を依頼してください。

 注 意	
 本体および充電コネクタに強い衝撃をあたえないで下さい。 充電ケーブルは無理にねじる、引っ張る、踏みつけるなど負担のかかる取扱いはしないで下さい。 電源線や通信線の断線や接続不良の原因になります。 充電ケーブルを巻いた状態で使用しないで下さい。 異常発熱し、発火・火災の原因になります。 布や衣服などで覆わないで下さい。 故障や発火・火災の原因になります。 物を載せたり、よりかかったりしないで下さい。 破損やけがの原因になります。 ヒーターなど温度が高くなるものや、火気を近づけないで下さい。 お子さまや不慣れな方だけで使用しないで下さい。 製品に貼付されているラベル類を剥がしたり汚したりしないで下さい。	 画面を強くタッチしないでください。 ガラスが割れて破損やけがの原因になります。タッチパネル前面はデリケートですので、有機溶剤で拭いたり、鋭利なものや強い力で押したりしないでください 植込み型心臓ペースメーカー及び植込み型除細動器（ICD）をお使いの方は、充電中は密着した姿勢を取らないでください。 充電器本体部からの電波が装置に影響を与えるおそれがあります。
	 充電しない場合、充電コネクタはコネクタホルダーに確実に収納して下さい。 放置し端子部に水分が付着すると発錆による故障の原因になります。 凍結により充電コネクタが抜けなくなった場合は、解凍した上で抜いて下さい。 無理に充電コネクタを抜くと破損の原因になります。 長期不在の時は専用ブレーカーを切して下さい。

■ 移設・修理について

 注 意	
 移設する場合は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」に連絡してください。 感電・火災の原因になりますので、必ず有資格者が行ってください。	 修理・交換は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」に連絡してください。 感電・火災の原因になりますので、必ず有資格者が行ってください。

■ 輸出する際のご注意



注 意



本製品(ソフトウェア含む)は、日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。

本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。

また、当社は本製品に関し海外での保守サービス及び技術サポート等は行っておりません。

また、本製品は外国為替および外国貿易法の規定により規制貨物および役務に該当します。

従って、本製品を日本国外へ持ち出す際には、その時点での外国為替および外国貿易法に基づき、日本国政府の輸出許可申請手続きをお取り下さい。許可手続き等にあたり特別な資料等が必要な場合には、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」へご相談ください。

■ 免責事項



注 意



本製品のご使用に際しては、本製品に故障、誤動作が生じても結果的に人命を脅かしたり、身体および財産に危害を与えないよう、お客様の責任において装置やシステム上で十分な安全設計をお願いします。

本製品は人命にかかわる装置として開発したものではありません。本製品の故障、誤作動により生命・身体・財産などの損害を及ぼすおそれのある用途、または極めて高い品質・信頼性が要求される特別用途（生命維持用、航空・宇宙用、原子力制御用、海底中継器用、走行制御用、など）へのご使用は避けてください。

本書に記載された動作概要及び応用例は、本製品の標準的な動作や使い方を説明するためのものであり、品質を保証するものではありません。

本製品を使用したことにより、第三者の知的財産権にかかわる問題が発生した場合、本製品の構造・製法に直接かわるもの以外につきましては、当社はその責を負いません。

本製品の使用によって生じた付随的な損害（付随的・間接的損害、逸失利益の損失、お客様の要求を満足しないために生じた業務上の中断、ビジネス情報の損失またはその他の金銭的損害を含むがこれらに限定されない）に関して、当社は如何なる場合においても一切の責任を負いません。

■ 本書に関するご注意



注 意



本書に含まれる情報は、当社の保有するものです。当社の同意なしに、全体または一部をコピーまたは転載しないでください。

当社は、予告なしに本書の全体または一部を修正・改訂することがあります。また改良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります。

本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気づきのことがありましたら、ご一報くださいますようお願いいたします。

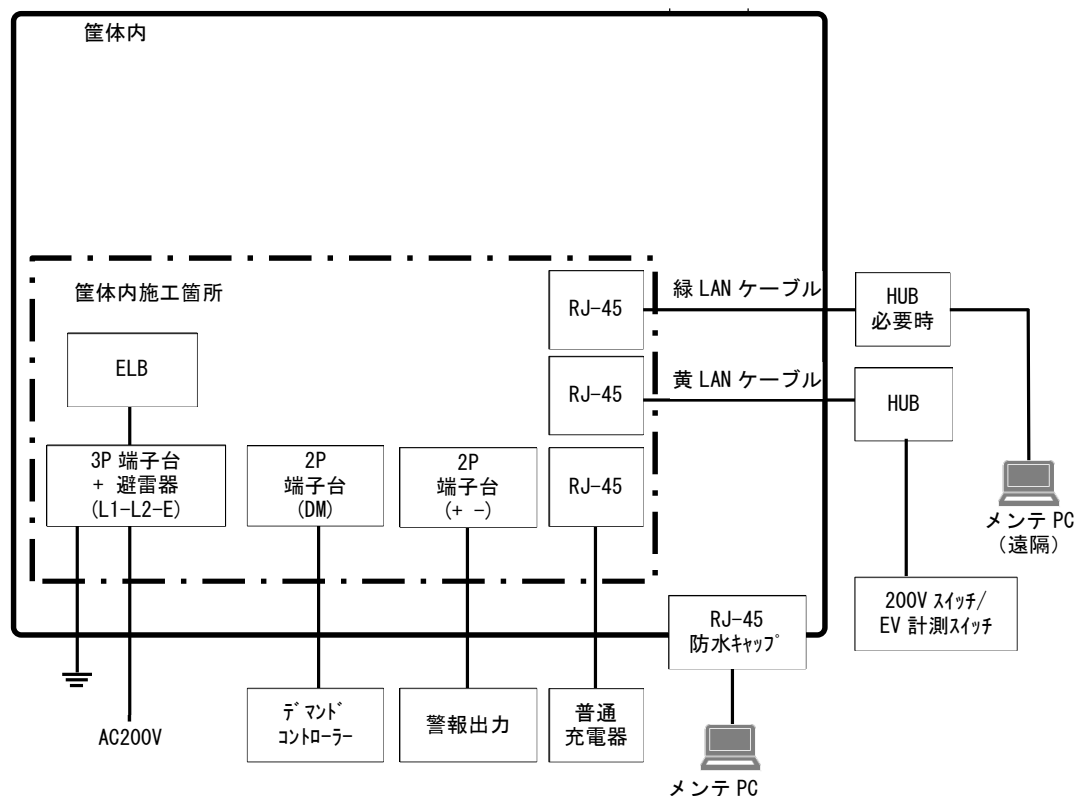
運用した結果については、上項にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

乱丁、落丁はお取替えいたします。

1-2. 製品および付属品

No	名称	数量
1	充電コントローラー本体	1
2	プライベート充電カード	2
3	メンテナンスソフト用 CD ROM	1
4	取扱説明書＜保証書付＞（本書）	1
5	設置説明書	1

1-3. システム構成（例）



No.	接続先	形態	備考
1	メンテナンス PC (直接：LAN1)	RJ-45 (防水キャップ 付き)	・ 防水キャップを外して LAN ケーブルにて接続 ・ セキュリティ (データ暗号化、パスワード) を設けており、専用のメンテナンスソフトでのみアクセスが可能 ・ 各種設定変更や利用実績が取得可能
2	メンテナンス PC (遠隔：LAN2)	RJ-45 (緑 LAN ケーブル)	・ LAN ケーブルにて接続 ・ セキュリティ (データ暗号化、パスワード) を設けており、専用のメンテナンスソフトでのみアクセスが可能 ・ 遠方にあるメンテナンス PC を LAN 経由で接続し、上記 LAN1 と同様、各種設定変更や利用実績が取得可能
3	200V スイッチ/ EV 計測スイッチ (LAN3)	RJ-45 (黄 LAN ケーブル)	・ LAN ケーブルにて接続 ※複数台の 200V スイッチ/EV 計測スイッチを接続する場合は別途 HUB が必要
4	デマンドコントローラー	2 極端子台 (ねじ:M3.5)	・ デマンドコントローラーからの警報接点 (無電圧接点) を接続 ・ 接点容量：DC12V、100mA
5	警報出力	2 極端子台 (ねじ:M3.5)	・ 充電コントローラーの異常・警報を外部に出力
6	普通充電器	RJ-45	・ LAN ケーブルにて接続 ・ 充電器と RS-485 信号 (媒体は LAN ケーブル) を接続
7	電源	3 極端子台 (ねじ:M3.5)	・ AC200V およびアース線を接続

1-4. 各部の名称



タッチパネル式モニター

充電器の選択や充電開始・停止などタッチパネルで操作します。

操作ガイダンスやエラー表示などを表示します。

カードリーダー

認証カード読取部です。

操作説明

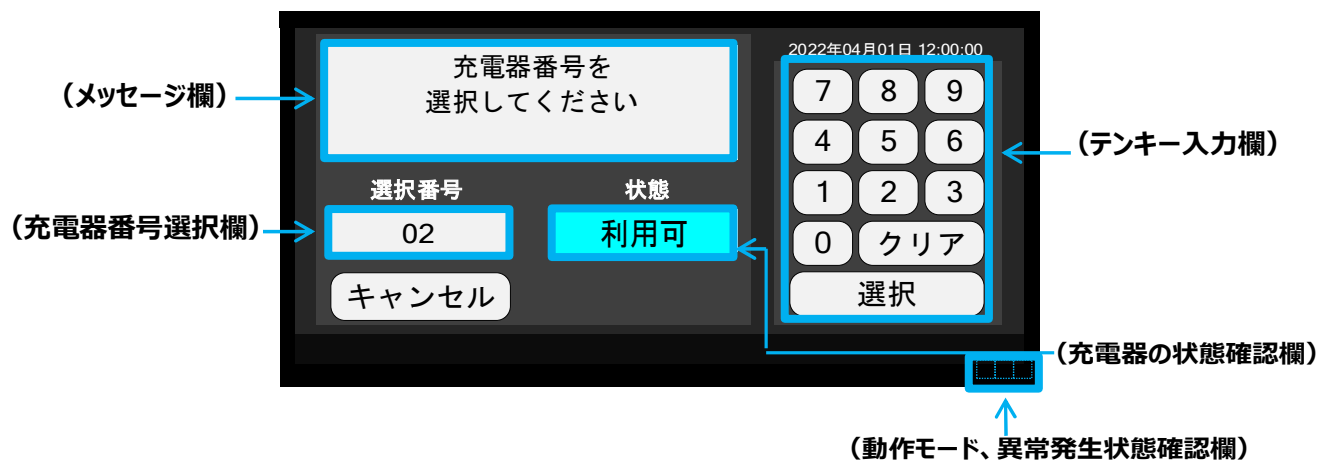
利用説明、操作手順、注意事項等を記載します。

メンテナンス PC 接続部

お手持ちのパソコンと LAN 接続し、設定変更や充電履歴の取得ができます。

1-5. 充電コントローラー画面

充電コントローラーの初期画面になります。



■ 表示項目の説明

項目	
メッセージ欄	充電操作をサポートするメッセージを表示します。
テンキー欄	充電器番号を選択します。
充電器選択番号欄	選択した充電器番号を表示します。
充電器状態確認欄	充電操作状態を表示します。

■ 状態表示の説明

項目	説明
利用可	選択された充電器が利用可能
車両接続	車両と充電器が接続状態
認証中	カード認証後、認証実行中
充電準備	カード認証後、充電開始までの準備中
充電中	車両に充電中
充電終了	充電が終了
認証失敗	カード認証が失敗
故障	充電コントローラまたは充電器が故障

■ 動作モード、異常発生状態表示の説明

項目		説明
	異常検出	異常検出で赤点灯します 異常復帰で赤消灯します

1-6. 認証モード

認証モード	認証方法	充電履歴の記録	充電開始方法	認証可能カード
認証モード	カード認証	コントローラー本体に保存	充電器を選択後、カード認証後、充電開始	プライベート充電カード（FeliCa カード）
認証なしモード	なし	コントローラー本体に保存	充電器選択後、充電開始	なし

1-7. 設定画面

メンテナンス PC (直接、遠隔)、または 200V スイッチ/EV 計測スイッチを接続する際のネットワーク設定を行います。

(設定メニュー画面)

複数台EV充電コントローラ設定画面 Ver.1.0.0

EchoNetLite機器を検索し、充電器No.の関連付けを行います

機器登録

コントローラのネットワーク設定を行います

メンテPC用
(本体防水コネクタ)

EMS/遠隔メンテPC用

ECHONETLite用

終了

(機器登録画面)

複数台EV充電コントローラ設定画面 Ver.1.0.0

機器登録

検索終了しました

アドレス	モデル	製造番号	計測回路番号	充電器番号
1台	充電器			
192.168.100.201	EVSW	E123456	1	1
192.168.100.201	EVSW	E123456	2	2
192.168.100.201	EVSW	E123456	3	4
192.168.100.201	EVSW	E123456	4	5
192.168.100.201	EVSW	E123456	5	6
192.168.100.201	EVSW	E123456	6	7
192.168.100.202	200VSW	123456		8

登録 戻る

(ネットワークアダプタ設定(メンテ PC)画面)

複数台EV充電コントローラ設定画面 Ver.1.0.0

ネットワークアダプタ設定 (メンテPC用)

登録が完了しました

IP取得方法

- ☐ 固定IP
- ☒ DHCPサーバ
- ☐ DHCPクライアント

IPアドレス: 192 | 168 | 11 | 10

サブネットマスク: 255 | 255 | 255 | 0

ゲートウェイ: 192 | 168 | 11 | 1

DHCP割付開始アドレス: 192 | 168 | 11 | 100

割付台数: 100 台

値変更

増やす (+1)

減らす (-1)

入力値所をタップして値変更の増/減ボタンで入力してください

決定 戻る

(ネットワークアダプタ設定(EchoNetLite)画面)

複数台EV充電コントローラ設定画面 Ver.1.0.0

ネットワークアダプタ設定 (EchoNetLite用)

登録が完了しました

IP取得方法

- ☐ 固定IP
- ☒ DHCPサーバ
- ☐ DHCPクライアント

一斉送信方法

- ☒ ブロードキャスト
- ☐ マルチキャスト

IPアドレス: 192 | 168 | 200 | 10

サブネットマスク: 255 | 255 | 255 | 0

ゲートウェイ: 192 | 168 | 200 | 1

DHCP割付開始アドレス: 192 | 168 | 200 | 100

割付台数: 100 台

値変更

増やす (+1)

減らす (-1)

入力値所をタップして値変更の増/減ボタンで入力してください

決定 戻る

(ネットワークアダプタ設定(EMS/遠隔メンテ PC)画面)

複数台EV充電コントローラ設定画面 Ver.1.0.0

ネットワークアダプタ設定 (EMS/遠隔メンテPC用)

登録が完了しました

IP取得方法

- ☐ 固定IP
- ☒ DHCPサーバ
- ☐ DHCPクライアント

IPアドレス: 192 | 168 | 100 | 10

サブネットマスク: 255 | 255 | 255 | 0

ゲートウェイ: 192 | 168 | 100 | 1

DHCP割付開始アドレス: 192 | 168 | 100 | 100

割付台数: 100 台

値変更

増やす (+1)

減らす (-1)

入力値所をタップして値変更の増/減ボタンで入力してください

決定 戻る

■ 設定メニュー

項目	
機器登録	コントローラに接続するメンテナンス PC (直接、遠隔)や 200V スイッチ /EV 計測スイッチを登録します
ネットワークアダプタ設定(メンテ PC)	メンテナンス PC を直接コントローラに接続する際のネットワーク設定を行います
ネットワークアダプタ設定(EMS/遠隔メンテ PC 用)	EMS サーバまたはメンテナンス PC を遠隔でコントローラに接続する際のネットワーク設定を行います
ネットワークアダプタ設定(EchonetLite 用)	200V スイッチ/EV 計測スイッチをコントローラに接続する際のネットワーク設定を行います

1-7-1. 機器登録画面

コントローラーに接続するメンテナンス PC（直接、遠隔）、または 200V スイッチ/EV 計測スイッチを登録します。

(メッセージ欄)

(機器検索ボタン)

(充電器台数欄)

(充電器一覧)

(登録ボタン)

(戻るボタン)

複数台EV充電コントローラ設定画面 Ver.1.0.0					
機器登録					
検索 終了しました					
充電器	IPアドレス	モデル	製造番号	計測回路番号	充電器番号
充電器 1台	192.168.100.201	充電器	E123456	1	1
200Vスイッチ 1台	192.168.100.201	EVSU	E123456	2	2
EV充電計測スイッチ 1台	192.168.100.201	EVSU	E123456	3	4
	192.168.100.201	EVSU	E123456	4	5
	192.168.100.201	EVSU	E123456	5	6
	192.168.100.201	EVSU	E123456	6	7
	192.168.100.202	200VSU	123456		8

表示項目の説明

項目	
メッセージ欄	操作後の状態をメッセージ表示します
機器検索ボタン	コントローラーに接続されている充電器を検索します
充電器台数欄	機器検索で検索された充電器 または 登録済みの充電器台数を表示します
充電器一覧	機器検索で検索された充電器 または 登録済みの充電器を一覧表示します
登録ボタン	充電器一覧に表示されている充電器情報をコントローラーに登録します
戻るボタン	設定メニュー画面に戻ります

登録手順

- ・ 設置後、初めて「機器選択」を押すと、接続されている充電機器を自動的に検出してリスト表示されます（普通充電器は台数分だけが優先的に割り当てられます）
- ・ 100/200V スイッチや EV 計測スイッチが見つければ、充電器の番号以降に続けて割り付けられます
- ・ 検索された充電機器の情報は「登録」ボタンでコントローラーに保存されます
- ・ 2 回目以降に「機器選択」を押すと、普通充電器に関しては初回に検出・設定された番号がそのまま引き継がれます
- ・ 普通充電器が増減した場合は、改めてその台数分が確保された後、100/200V スイッチや EV 計測スイッチが再割り当てられます

1-7-2. ネットワークアダプタ画面 (メンテ PC、EMS/遠隔メンテ PC 用共通)

コントローラーに接続するメンテナンス PC のネットワーク設定を行います。

複数台EV充電コントローラ設定画面 Ver.1.0.0

ネットワークアダプタ設定 (メンテPC用)

登録が完了しました (メッセージ欄)

(IP 取得方法設定)

IP取得方法

- 固定IP
- DHCPサーバ
- DHCPクライアント

(ネットワーク設定欄)

IPアドレス: 192 | 168 | 11 | 10

サブネットマスク: 255 | 255 | 255 | 0

ゲートウェイ: 192 | 168 | 11 | 1

DHCP割付開始アドレス: 192 | 168 | 11 | 100

割付台数: 100 台

入力箇所をタップして値変更の増/減ボタンで入力してください

決定 (決定ボタン) 戻る (戻るボタン) 値変更 (設定値変更ボタン)

値変更

増やす (+1)

減らす (-1)

■ 表示項目の説明

項目	
メッセージ欄	操作後の状態をメッセージ表示します
IP 取得方法設定	メンテナンス PC を接続する際のネットワークアダプタの IP アドレス取得方法を設定します
ネットワーク設定欄	ネットワークアダプタの IP アドレス、DHCP サーバの割付アドレスを設定します
設定値変更ボタン	IP アドレスや DHCP 割付アドレスの値を増減します
決定ボタン	設定値をコントローラーに登録します
戻るボタン	設定メニュー画面に戻ります

■ IP アドレス、DHCP 割付アドレスの設定方法の説明

- ・メンテナンス PC の IP アドレスの取得方法を設定します
- ・IP アドレスや DHCP 割付アドレスを値変更ボタンで設定します
- ・全ての項目を設定後、「決定」ボタンを押すとコントローラーに登録されます

1-7-3. ネットワークアダプタ（EchoNetLite）

コントローラーに接続する 200V スイッチ/EV 計測スイッチのネットワーク設定を行います。

複数台EV充電コントローラ設定画面 Ver.1.0.0

ネットワークアダプタ設定（EchoNetLite用）

登録が完了しました

(メッセージ欄)

(IP 取得方法設定)

IP取得方法

- 固定IP
- DHCPサーバ
- DHCPクライアント

一斉送信方法

- ブロードキャスト
- マルチキャスト

(一斉送信方法設定)

(ネットワーク設定欄)

IPアドレス: 192 | 168 | 200 | 10

サブネットマスク: 255 | 255 | 255 | 0

ゲートウェイ: 192 | 168 | 200 | 1

DHCP割付開始アドレス: 192 | 168 | 200 | 100

割付台数: 100 台

値変更

増やす (+1)

減らす (-1)

入力箇所をタップして値変更の増/減ボタンで入力してください

決定

戻る

(決定ボタン) (戻るボタン) (設定値変更ボタン)

■ 表示項目

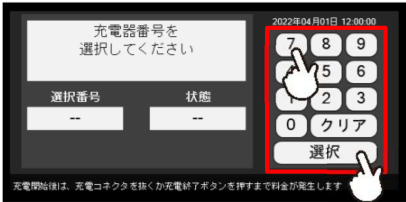
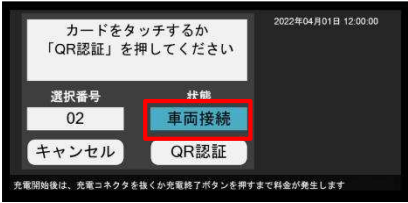
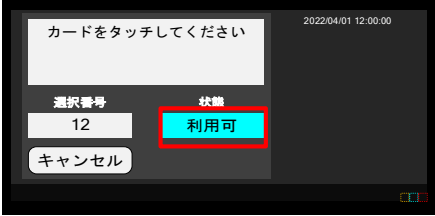
項目	
メッセージ欄	操作後の状態をメッセージ表示します
IP 取得方法設定	200V スイッチ/EV 計測スイッチを接続する際の IP アドレス取得方法を設定します
一斉送信方法設定	200V スイッチ/EV 計測スイッチに対する一斉送信方法を設定します
ネットワーク設定欄	ネットワークアダプタの IP アドレス、DHCP サーバーの割付アドレスを設定します
設定値変更ボタン	IP アドレスや DHCP 割付アドレスの値を増減します
決定ボタン	設定値をコントローラーに登録します
戻るボタン	設定メニュー画面に戻ります

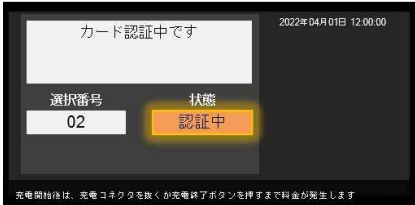
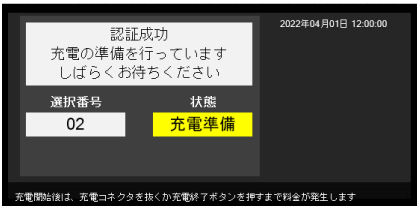
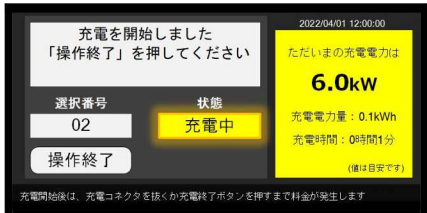
■ IP アドレス、DHCP 割付アドレスの設定方法の説明

- ・ 200V スイッチ/EV 計測スイッチの IP アドレスの取得方法を設定します
- ・ IP アドレスや DHCP 割付アドレスを値変更ボタンで設定します
- ・ 全ての項目を設定後、「決定」ボタンを押すとコントローラーに登録されます

2. 使い方

2-1. 充電開始

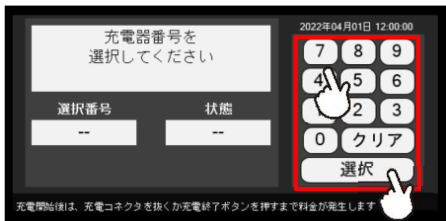
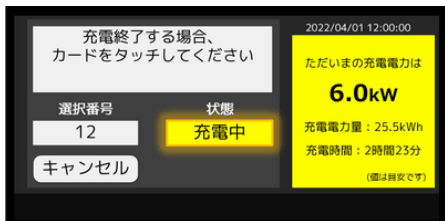
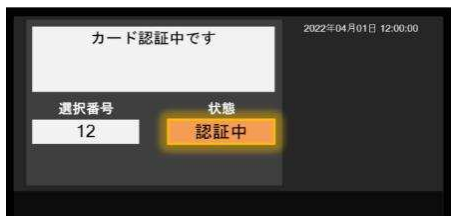
充電器操作	
①充電器確認	充電器の表示パネル「運転」LED が点灯し、充電可能であることを確認します
②充電コネクタを取り外す	充電コネクタのリリースボタンを押してコネクタホルダーから取り外します
③充電コネクタを車両に接続	充電コネクタを車両の充電ポートへ「カチッ」と音がするまで差し込みます 充電器の表示パネル「充電」LED が点滅することを確認します
充電コントローラー操作	
④充電器の選択	テンキーで対象の充電機器の番号を設定し、「選択」ボタンを押します 
⑤認証	・ 充電器の場合 「車両接続」表示中にプライベート充電カードをタッチします  プライベートカード認証 プライベート充電カード   ・ 200V スイッチ/EV 計測スイッチの場合 「利用可」表示中にプライベート充電カードをタッチします  プライベートカード認証 プライベート充電カード  

⑥認証中	プライベートカード認証中は「認証中」と表示されます プライベートカード認証画面 
⑦充電開始	認証が成功すると、「充電準備」の表示の後、充電が開始されます  ➡ 

2-2. 充電終了

充電終了操作には次の2つの方法があります

(1) 充電コントローラー操作で終了

充電コントローラー操作	
①テンキーで対象の充電器番号を設定し、「選択」ボタンを押します	
	
②プライベート充電カードをタッチします	
  	
③認証が完了後、しばらくすると充電が終了します	
 	
充電器操作	
④充電コネクタを車両から抜く	充電コネクタのリリーススイッチを押しながら抜いて下さい
⑤充電コネクタをコネクタホルダーに戻す	コネクタホルダーへ「カチッ」と音がするまで差し込みます

(2) 充電コネクタを抜いて終了

充電器操作	
①充電コネクタを車両から抜く	充電中は充電コネクタのリリースボタンを押し、2秒程度待ってから抜いて下さい
②充電コネクタをコネクタホルダーに戻す	コネクタホルダーへ「カチッ」と音がするまで差し込みます
充電コントローラー操作	
操作は不要です	しばらくすると初期画面に戻ります

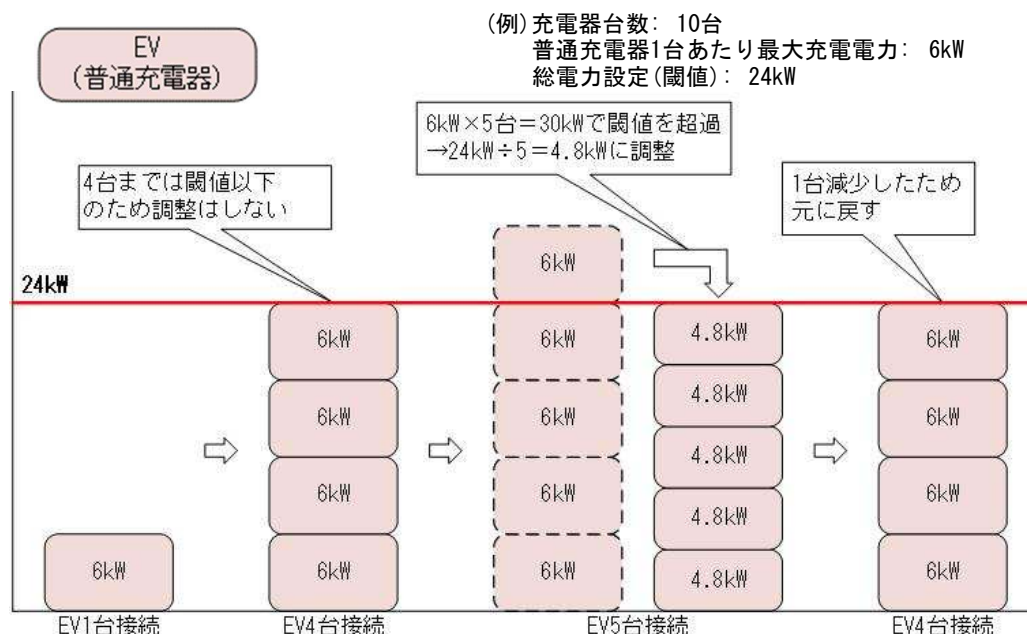
2-3. 抑制充電機能について

■ 総電力抑制

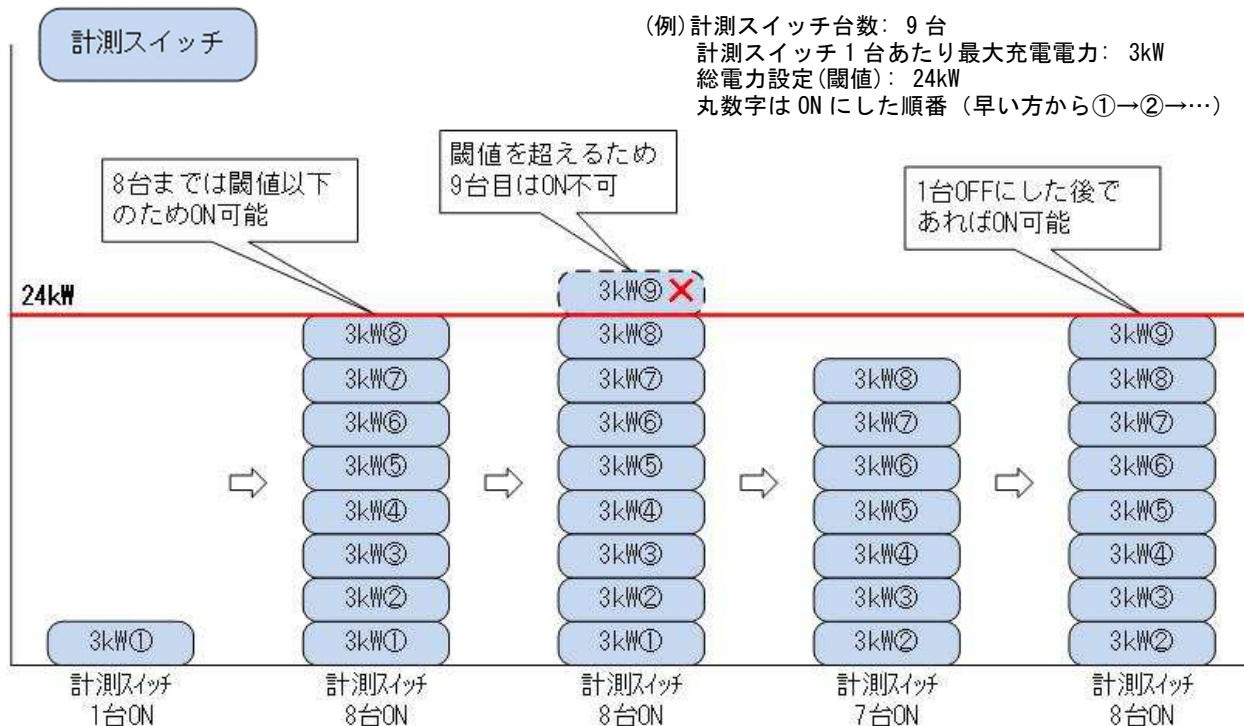
コントローラーにあらかじめ使用できる総電力を設定しておき、この総電力を超過しないよう各充電器の出力を調整する機能です。

※総電力はメンテナンスソフトで変更も可能です

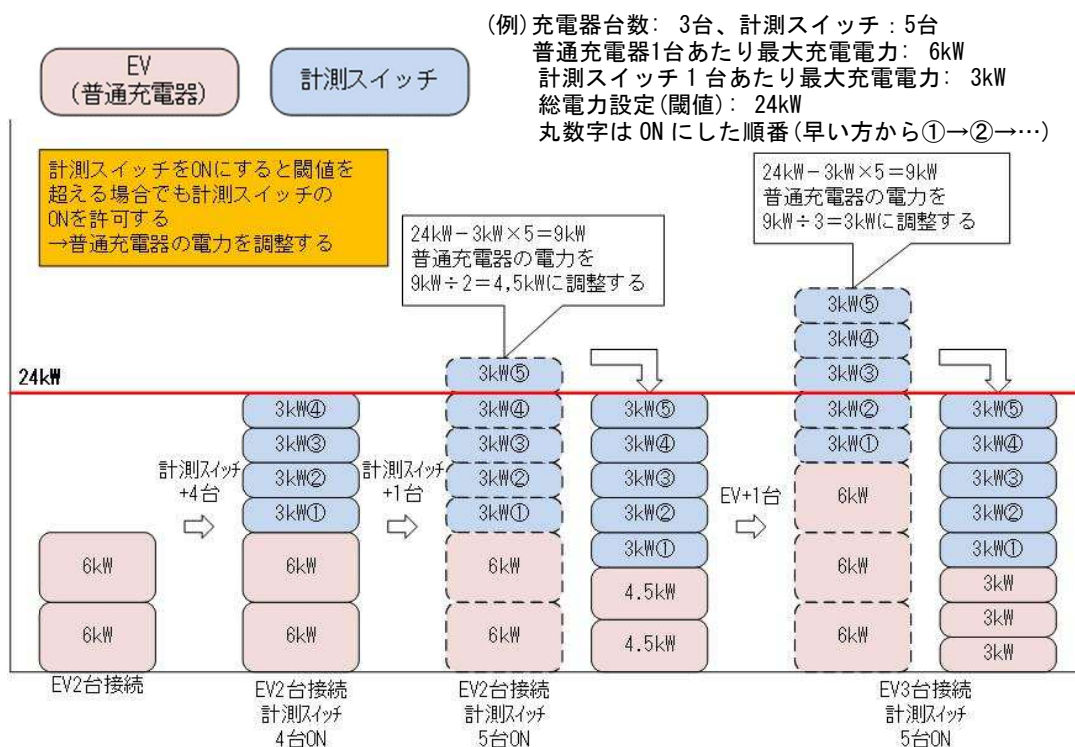
(例 1) 総電力 24kW に設定した場合の充電器の調整イメージ(充電器のみの場合)



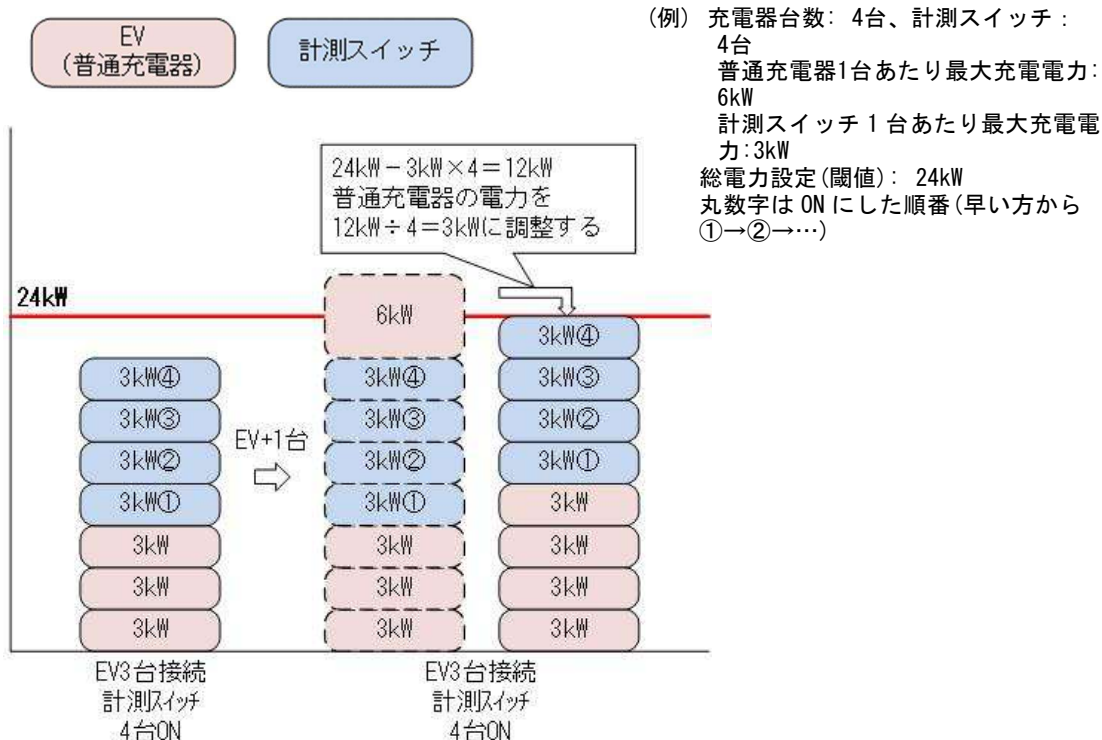
(例 2) 総充電電力を 24kW に設定した場合の調整イメージ(200V スイッチ/EV 計測スイッチのみの場合)



(例 3) 総電力を 24kW に設定した場合の調整イメージ(充電器、200V スイッチ/EV 計測スイッチ混在の場合)
新たに EV 計測スイッチを ON した場合の調整イメージ

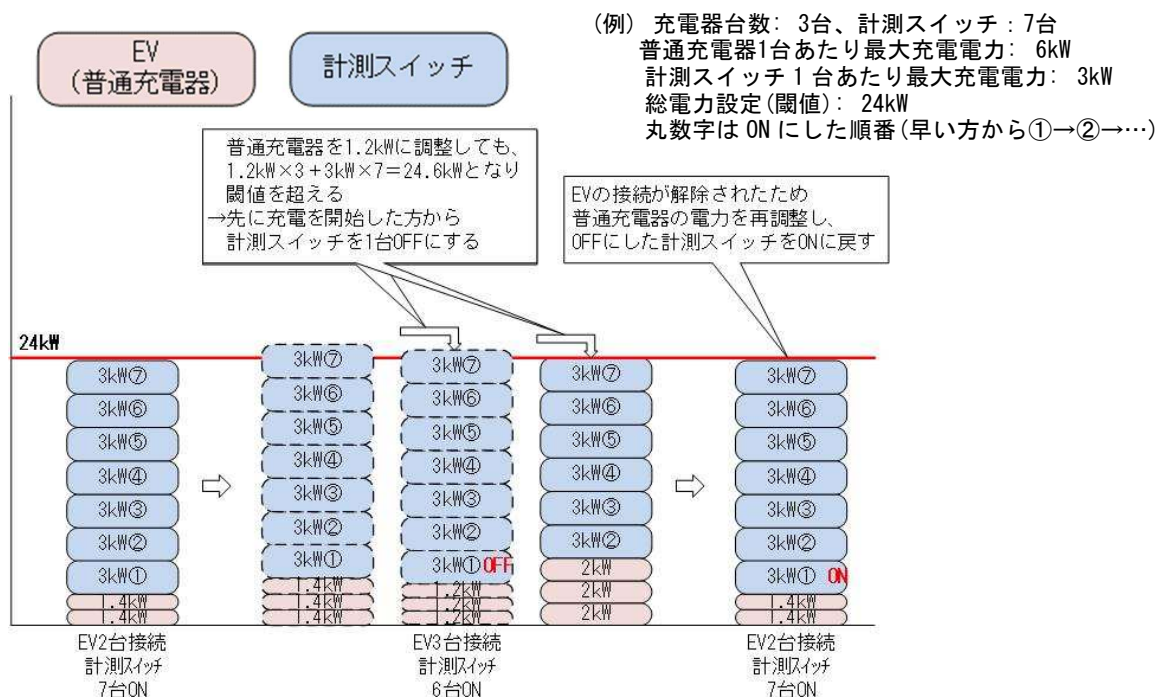


(例 4) 総電力を 24kW に設定した場合の調整イメージ(充電器、200V スイッチ/EV 計測スイッチ混在の場合)
新たに EV を接続した場合の調整イメージ



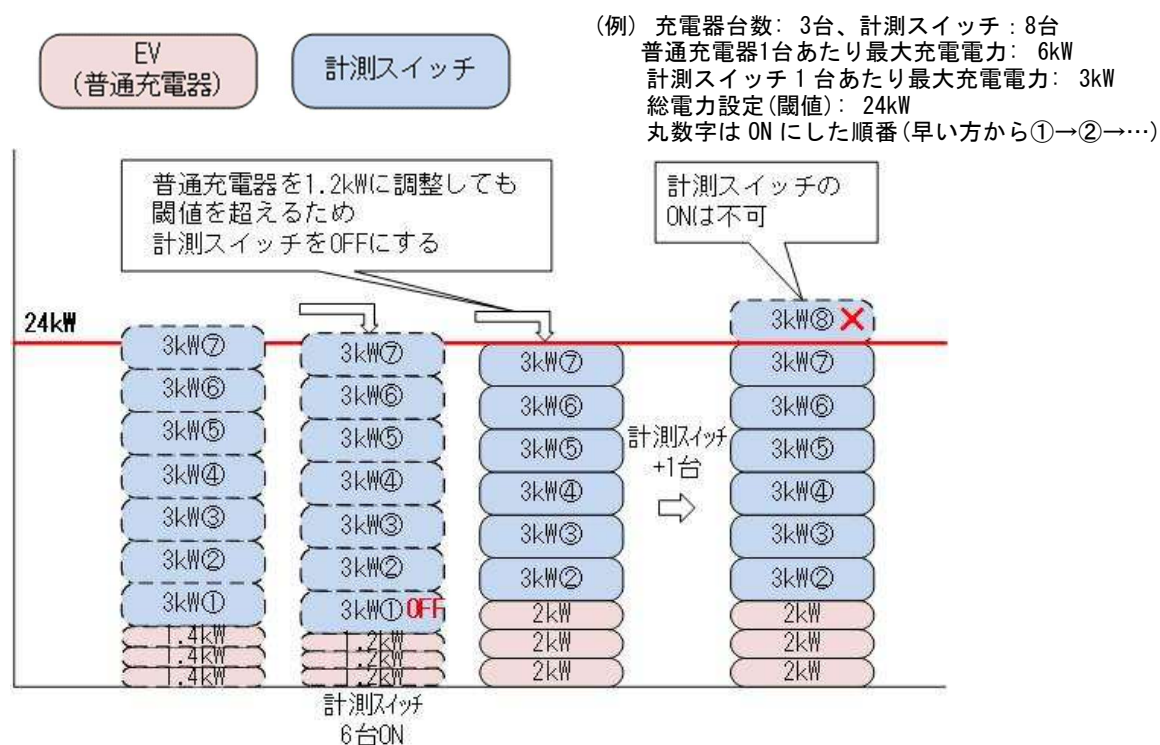
(例 5) 総電力を 24kW に設定した場合の調整イメージ(充電器、200V スイッチ/EV 計測スイッチ混在の場合)

(例 3)と(例 4)では普通充電器の出力を調整しているが、200V スイッチ、EV スイッチのリレーを OFF にした場合の調整イメージ



(例 6) 総電力を 24kW に設定した場合の調整イメージ(充電器、200V スイッチ/EV 計測スイッチ混在の場合)

(例 5) のように 200V スイッチ、EV 計測スイッチを OFF にしている場合は普通充電器の充電および 200V スイッチ、EV 計測スイッチを ON できないようにします



充電器の調整中は以下のように「電力を抑制して充電中」のメッセージが表示されます

↓抑制表示

電力を抑制して充電中

充電終了する場合は、
「充電終了」を押してください

選択番号

02

キャンセル

状態

充電中

充電終了

2022/04/01 12:00:00

ただいまの充電電力は

4.8kW

充電電力量：25.5kWh

充電時間：2時間23分

(値は目安です)

充電開始後は、充電コネクタを抜くか充電終了ボタンを押すまで料金が発生します

※デマンドコントローラーからの信号で電力抑制を実施した場合も同様の表示になります

2-4. 異常警報出力

■ 異常警報

コントローラー本体や充電器の異常を検出すると「異常出力」の警報を行います。

(主な異常)

異常出力	充電器故障
	IC カードリーダ故障
	設定パラメータ異常

※外部警報装置への配線工事は別途、お客さま手配となります。

3. メンテナンスソフト

お手持ちのパソコンに専用のメンテナンスソフトをインストールすることで、充電コントローラーの設定変更や充電履歴の取得ができます。

※メンテナンスソフトは CD-ROM でご提供

3-1. 動作要件

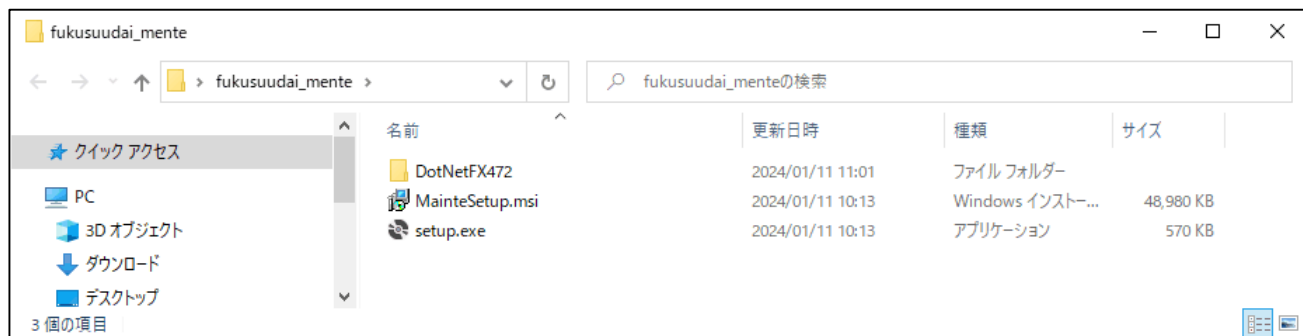
No	仕様	仕様概要
1	OS	Windows10(64bit) (推奨) Windows11(64bit) ※Homeエディション、Proエディションは不問
2	画面解像度	WXGA(1280×800) 以上 FHD(1920×1080) 推奨
3	CPU能力	OSが推奨するCPUスペック以上
4	メモリ容量	OSが推奨するメモリサイズ以上
5	ハードディスク(SSD) 容量	インストールに50メガバイト以上 100MB以上の空き容量を確保を推奨
6	LAN通信仕様	IEEE802.3u(100BASE-TX)、IEEE802.3(10BASE-T) AUTO-MDIX対応推奨
7	インターフェース	USBポート×1(Felicaリーダ使用時)

●注意事項

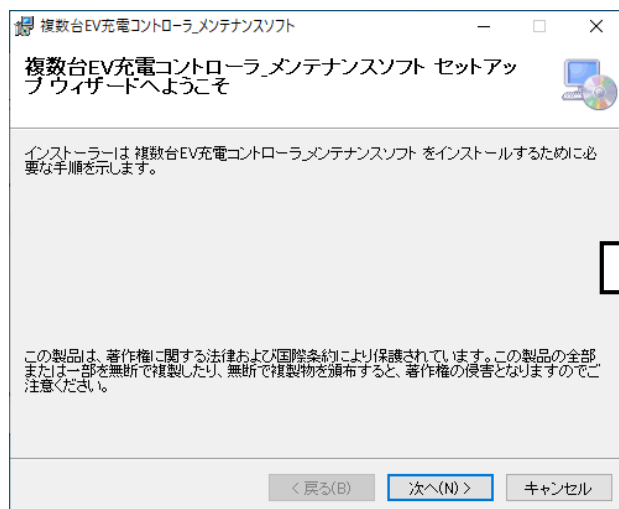
充電コントローラーは、メンテナンスPCにIPアドレスを自動で割り当てるDHCP機能を搭載していますが、ネットワーク環境によっては充電コントローラーと通信できない場合があります。詳しくは、販売店またはご相談窓口にご連絡ください。

3-2. インストール

- ① 付属の CD-ROM よりインストールしてください。
ファイル名 : fukusudai_mente101.zip※
※バージョンアップによりファイル名が変更となる場合があります。
- ② CD-ROM の fukusudai_mente101.zip を任意の場所に解凍します。
- ③ 解凍したファイルが下記のようにになっていることを確認します。



- ④ setup.exe を実行します。
以下の画面が表示されますので、手順に従い、インストールを進めてください。



インストールが完了するとデスクトップに上記アイコンが生成されます。

3-3. 動作モードについて

メンテナンスソフトには、パソコンと充電コントローラーの接続状況により「オンラインモード」と「オフラインモード」の2つの動作モードがあります。

- オンラインモード

パソコンと充電コントローラーを LAN ケーブルで直接接続し、その場で設定を書き換える方法です。

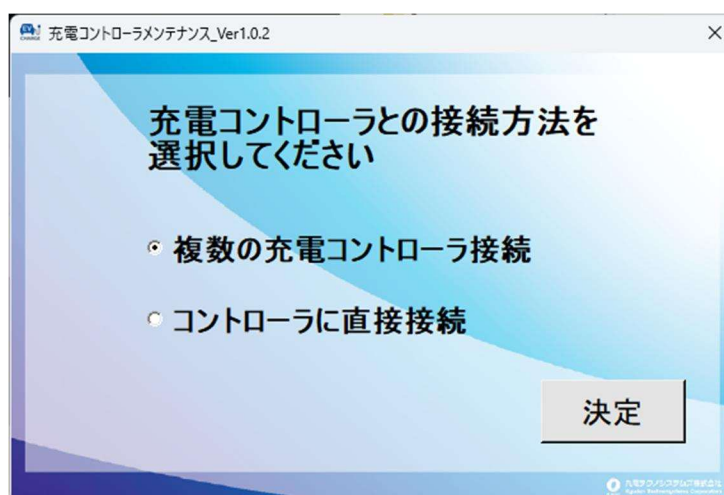
- オフラインモード

設定する情報を事前にパソコン上で作成、その後、充電コントローラーと LAN ケーブルを接続し、充電コントローラーに書き込む方法

動作モード	状態	本体からの設定読み出し	本体への設定書き込み	利用履歴読み出し	本体ソフト更新
オンライン	LAN ケーブルで接続された状態	○	○	○	○
オフライン	LAN ケーブルが接続されていない状態	×	△ パソコンに一時保存可能	×	×

3-4. ソフト起動（接続方法選択画面）

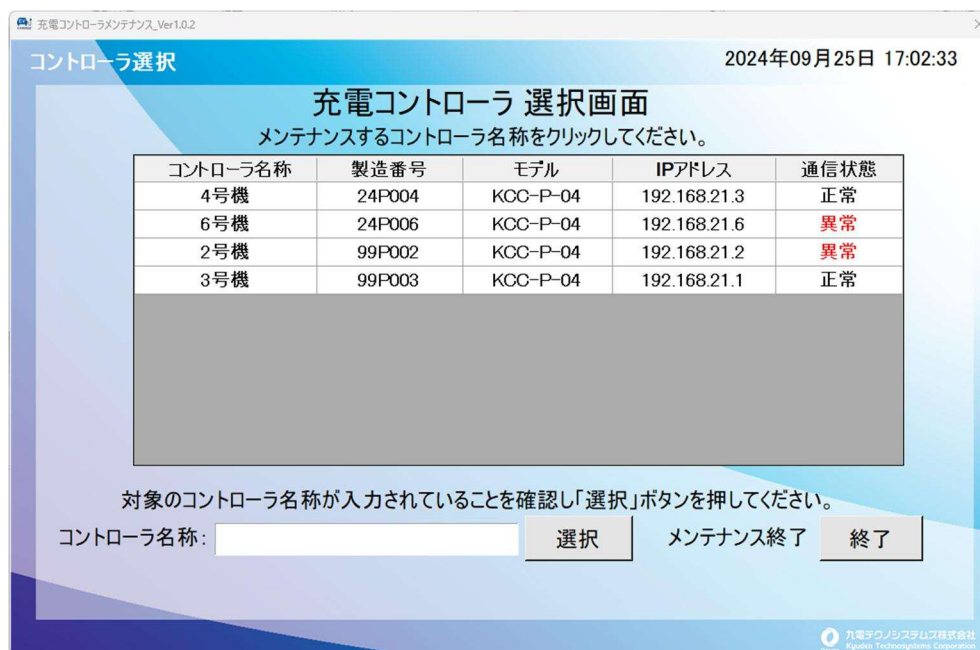
デスクトップのアイコンをダブルクリックすると、本ソフトが起動します。



項 目	機能概要
複数の充電コントローラー接続	ネットワーク上に存在する複数の充電コントローラーの中から特定の充電コントローラーを指定して接続する場合
コントローラーに直接接続	充電コントローラー本体に直接、接続する場合

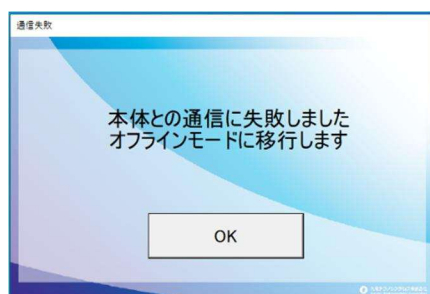
3-5. 充電コントローラー選択画面

接続方法選択画面で「複数の充電コントローラー接続」を選択した場合、この画面が表示されます。



項 目	機能概要
充電コントローラー一覧	ネットワーク上に存在する充電コントローラーが一覧表示されます
コントローラー名称	選択したコントローラー名称が表示されます
選択ボタン	選択したコントローラーに接続します
終了	メンテナンスソフトを終了します

充電コントローラーとの接続に失敗すると以下のメッセージが表示されます。

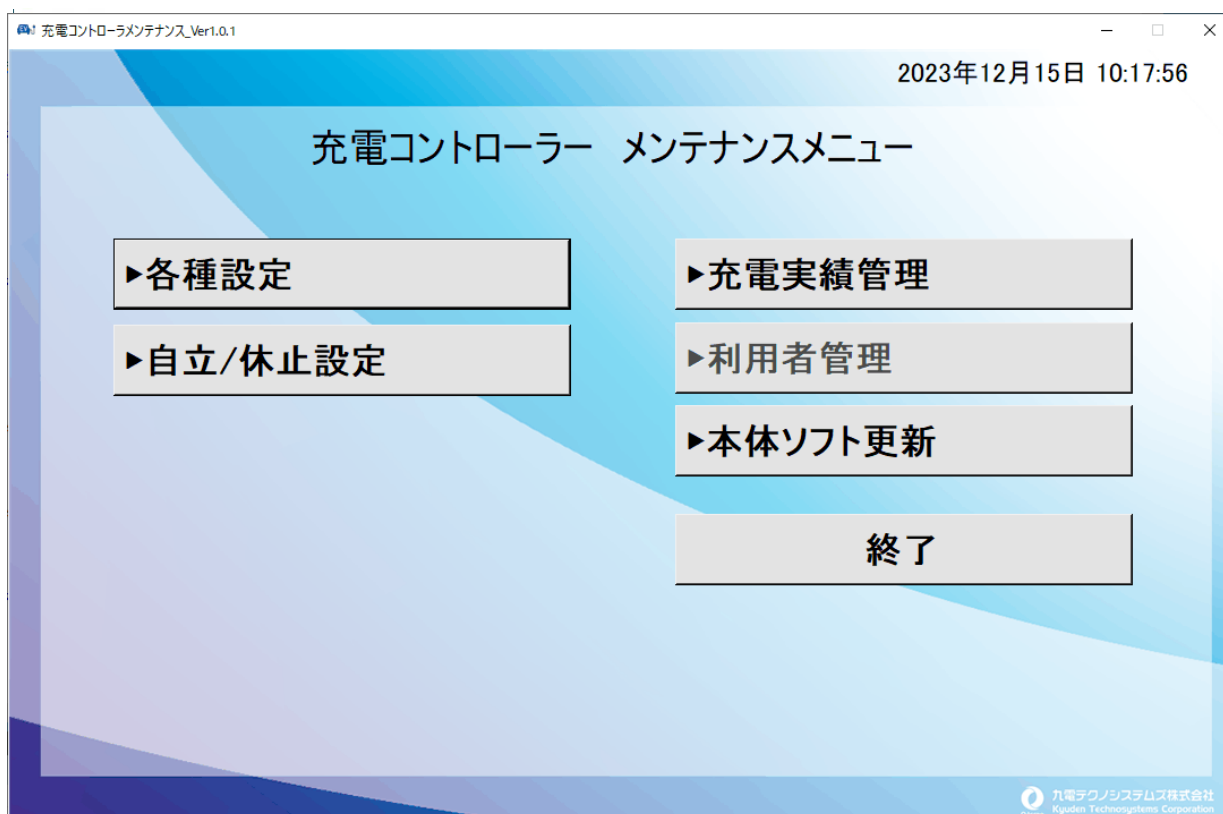


考えられる原因

- ・充電コントローラーが起動していない
→充電コントローラーを再起動して下さい
- ・パソコンの IP アドレスが固定となっている
→パソコンの IP アドレスを DHCP(自動取得)に設定するか、充電コントローラーと同じネットワークに設定して下さい
192.168.11.**
- ・充電コントローラーとの LAN ケーブル接続が緩んでいないかを確認して下さい
LAN ケーブルが断線している可能性もあります
→LAN ケーブルを交換して確認して下さい

3-6. メンテナンスメニュー画面

充電コントローラーに接続すると以下の画面が表示されます。



ボタン名	機能概要	備考
各種設定	充電コントローラーの動作設定を変更します	
自立/休止設定	充電コントローラーの運転モードを設定します	
充電実績管理	充電コントローラーに保存されている充電履歴を取得します	CSV ファイルを出力します
利用者管理	プライベート充電カードの ID を登録します	プライベートモデルのみ
本体ソフト更新	充電コントローラーのプログラムを更新します	
終了	本ソフトを終了します	設定を変更した場合、本ソフト終了時に充電コントローラーを再起動します

3-7. 各種設定

充電器の接続台数や出力、総電力の設定などを変更できます。

ボタン	機能概要	備考
本体から 現在値取得	充電コントローラーの現在の設定値を「変更前」欄に表示します	オフラインモード時は不可 ※既存の設定を変更する場合はまず最初に実行して下さい
本体設定 ファイル更新	「変更後」の設定値を充電コントローラーに設定します	
設定ファイル 読み込み	パソコンに保存している設定値を「変更前」欄に表示します	
設定ファイル 保存	「変更後」に表示されている設定値をパソコンに保存します	
戻る	メニュー画面に戻ります	設定変更後、メニュー画面で「終了」すると充電コントローラーが再起動します
変更前の値を 変更後にコピー	「変更前」の値を「変更後」欄にコピーします	※各設定を変更する場合は変更前の値をコピーした上で変更すると便利です

3-8. 充電実績管理

コントローラー本体に保存されている充電実績を取得することができます。

充電コントローラメンテナンス_Ver1.0.1

2024年01月09日 19:24:55

充電実績管理

実績出力

• 当月分 2024年1月

• 先月分 2023年12月

• 期間指定 2023年12月 ~ 2024年 1月
(1年分まで出力可能)

任意で選択可

【充電実績をPCに出力します】
期間を設定し、
実績出力を押してください

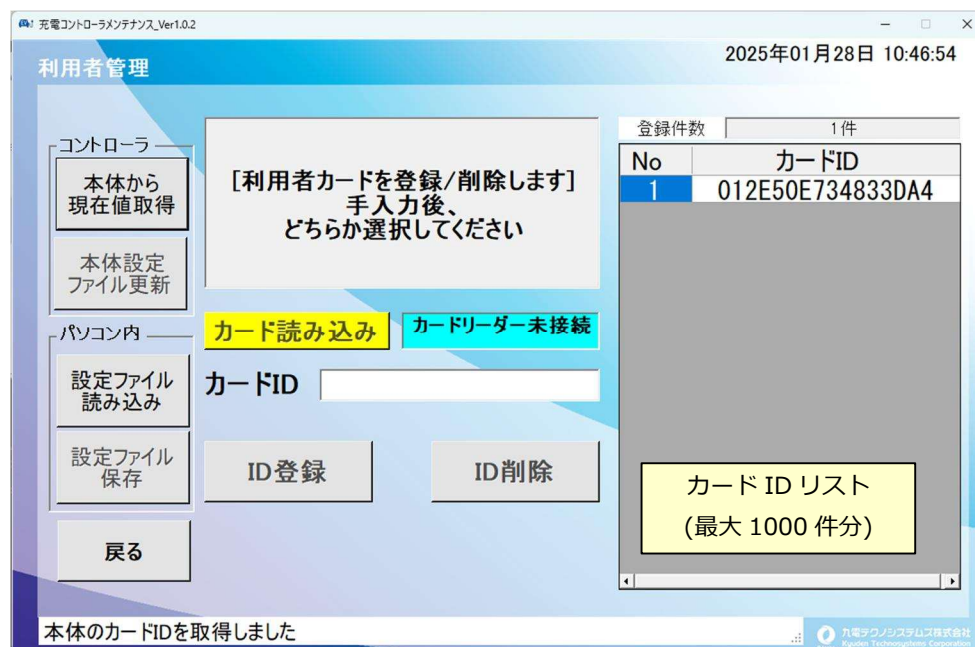
戻る

九電テクノシステムズ株式会社
Kyuden Technosystems Corporation

ボタン名	機能概要	備考
実績出力	充電実績を csv ファイルでパソコンに保存します	・ 当月分 ・ 先月分 ・ 期間指定(任意の最大 1 年間分)から選択可
戻る	メニュー画面に戻ります。	

3-9. 利用者管理

プライベート充電カードの ID 登録と削除をおこないます



操作の前に Felica カードリーダーをパソコンに接続して下さい

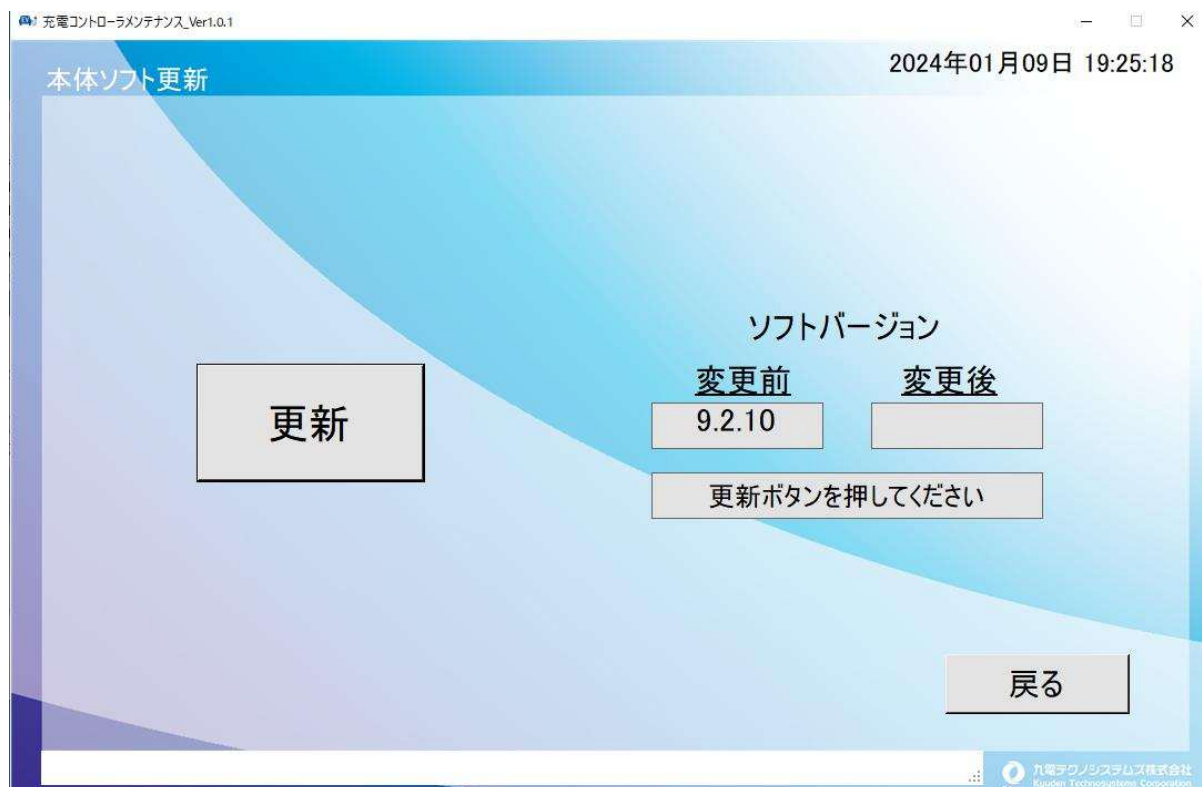
※Felicaカードリーダーとドライバーソフトのインストールはお客さまにてご準備下さい

ボタン	機 能	備 考
本体から現在値取得	登録済充電カードの ID 情報を読み込みます	「カード ID リスト」に登録済の充電カード ID を表示します
本体設定ファイル更新	「カード ID リスト」の内容で充電コントローラへ設定します	
設定ファイル読み込み	パソコンに保存している充電カードの ID 情報を読み込みます	
設定ファイル保存	「カード ID リスト」の内容をパソコンに保存します	
戻る	メニュー画面に戻ります	
カード読み込み	Felica カードリーダーで認証カードの ID を読み込みます	
ID 登録	「カード ID」に表示された ID を「カード ID リスト」に追加します	
ID 削除	「カード ID」に表示された ID を「カード ID リスト」から削除します	

※Felicaカードリーダーを使わずに充電カードのIDを直接、手入力で登録することも可能です

3-10. 本体ソフト更新

充電コントローラーのソフトウェアを更新することができます。



ボタン	機 能	備考
更新	充電コントローラーのソフトウェアを更新します	更新すると「変更前」「変更後」のソフトウェアバージョンを確認できます
戻る	メニュー画面に戻ります	

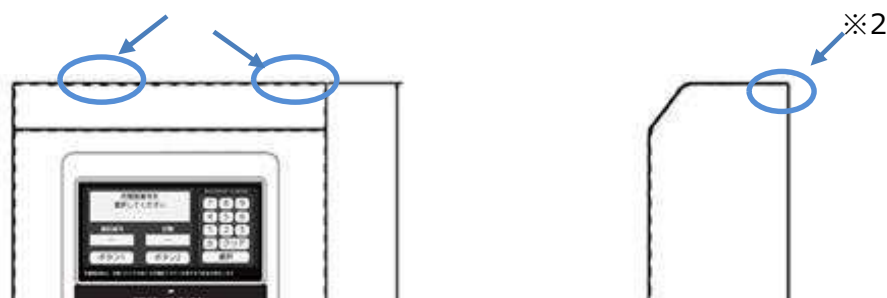
※充電コントローラーの再起動を伴います。充電中に更新すると充電が途中で終了しますので、ご注意ください。

4. お手入れのしかた

お手入れの際は、安全のため電源用ブレーカーを「切」してから行って下さい。

- ・防水処理について

設置時は、本体上部のアンテナ配線用の穴を塞ぐようにパテ埋めを施して下さい。
また、本体上部の全面カバーとの合わせ面※2 もパテ埋めをお願いします。



※プライベートモデルでは通信用のアンテナは使用しませんが、配線用の穴は空いていますので必ず防水処理を行ってください。

- ・普段のお手入れについて

固くしぼった柔らかい布やタオルで水拭きをし、から拭きで仕上げてください。

特に汚れのひどい場合は中性洗剤を薄めた水に浸し、固くしぼり拭き取ってから水拭きをして下さい。

警 告



高圧洗浄機は使用しないでください。

装置内部へ水が浸入し、感電・故障の原因になります。

車用シャンプーやワックスなどを使わないでください。

ラベルの剥がれやプラスチック部品が損傷する可能性があります。

固い材質のブラシ類、研磨剤、可燃性・不燃性問わず溶剤(アルコール、塩素系洗剤など)による洗浄はしないでください。

製品を損傷する可能性があります。

5. お困りのときは

こんなときは		ここを確認してください
操作画面表示について	操作画面が消灯している	●スリープモードになっていませんか？ 画面をタッチしてスリープモードを解除して下さい。 ●ブレーカーが切、またはトリップしていませんか？ ブレーカーを入れて下さい。 但し、漏電ブレーカーがトリップしている場合は工事会社にお問い合わせ下さい。 ●停電していませんか？ 停電中は本機をご利用になれません。 ●正常に起動していますか？ 画面上に見慣れないメッセージが表示されている場合は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」へお問合せ下さい。
	タッチパネルが反応しない	タイミングによって反応が遅くなることがありますが、異常ではありません。(濡れた手でタッチしないで下さい)
	充電がスタートできない	●充電コネクタが奥までしっかり差しこまれていますか？ 充電コネクタは「カチッ」と音がしてロックされるまでしっかり押しこんで下さい。 ●充電コネクタケーブルが抜けていませんか？ 充電コネクタケーブルを強く引っばると充電コネクタが抜けてしまうことがあります。 ●充電コネクタのリリースボタンを押しっぱなしにしていませんか？ 充電中はリリースボタンに触れないで下さい。 充電中にリリースボタンを押すと充電が停止します。 ●充電器の電源電圧が 100V になっていませんか？ 充電器の電源電圧は 200V でご使用下さい。 ●車両が充電可能状態になっていますか？ 車両は「停止」状態になっていますか？ シフトレバーは「パーキング」になっていますか？ 車両が充電可能状態になっていない場合は充電できません。 車両側にてタイマー設定等がされていると充電が開始されない場合があります。(車両の取扱説明書等をご確認下さい) ●一部の車両への充電は対応していません。 MODE1 対応の古い車両では充電できません。 車両をお買い上げの販売店または「ご相談窓口」へお問合せ下さい。

こんなときは		ここを確認してください
充電動作について	充電出力 6kW で充電しない	● 6 kW 充電に対応した車両ですか？ 6kW 充電は車両側が対応している必要があります。 詳しくは車両をお買い上げの販売店または車両メーカーの「ご相談窓口」へお問合せ下さい。
	充電コネクタが抜けない	● 車両側がコネクタロックモードになっていませんか？ 一部の車両では、勝手に充電コネクタが外せないよう、「充電コネクタロック」機能を実装しています。 充電コネクタロックが ON の場合、車両側でロック解除の操作が必要になります。 詳しくは車両の取扱説明書等をご確認下さい。
ブレーカー動作	充電器用ブレーカー（漏電しゃ断器）が動作した	● 漏電または過電流が発生している可能性があります 工事業者に相談するなど、漏電の原因を調査し、対策した上でご使用下さい。

6. 仕様・その他

6-1. 製品仕様

■ 製品仕様

品名	KCC-P-05（プライベートモデル）
普通充電器接続数	最大 30 台（無線使用時は最大 20 台）
カード認証	プライベート充電カード（九電テクノシステムズ ^(株) 発行）
外形寸法	H720×W270×D120mm
概算重量	14kg
電圧	単相 2 線式 AC200V、 50/60Hz、15W 以下
保護機能	漏電、短絡（過電流）、雷サージ
防塵防水	IP44
ユーザーインターフェイス	タッチパネル式モニター
環境条件	屋内／屋外 -10℃～40℃

■ 平河ヒューテック製 普通充電器との通信仕様

方 式	内 容
通信方式	RS-485、半二重、調歩同期
通信速度	19200bps
スタートビット	1
データビット	8
パリティビット	なし
ストップビット	1
フロー制御	なし
誤り検出	チェックサム
通信手順	コントローラー(マスター)から充電器(スレーブ)へのコマンド、レスポンス形式
通信周期	200ms(有線)、1000ms(無線)※無線使用時は1000msに統一
制御台数	最大30台(ID = 01～30)
無線アダプタ (オプション)	・ 920MHz特小無線アダプタ ・ 佐島電機製 RS-485無線通信ユニット(RS-485-0-AC-02) ・ 無線区間の通信は暗号化 ・ 詳細は、佐島電機_RS-485無線通信ユニット_取扱説明書Rev.1.0.3.pdfを参照

■ 200V スイッチ/EV 計測スイッチとの通信仕様

方 式	内 容
通信方式	IEEE802.3
インターフェース	RJ-45(100BASE-TX、10BASE-T)
プロトコル	TCP/IP、UDP、ARP、IGMP、ICMP、DHCP
通信手順	コントローラー(マスター)から200Vスイッチ/EVスイッチ(スレーブ)へのコマンド、レスポンス形式 ※状態時は200Vスイッチ/EVスイッチからマルチキャスト発呼
通信周期	200ms(有線)
制御台数	最大30台(ECHONETLiteのインスタンス数)
対応LANケーブル	CAT5以上
搭載クラス	コントローラークラス(ECHONET Lite 規格書Ver.1.14)
制御対象クラス	200Vスイッチ、EVスイッチの電力量センサクラス、スイッチクラス(機器オブジェクト詳細規定Release R rev.2)

■ コントローラーが接続できる各装置の台数

対向種別	装置名	接続形態	接続台数
充電装置	普通充電器	有線(485 通信)	30 台
		無線 (920 通信)	20 台
	200V スイッチ EV スイッチ	有線 (LAN) のみ	30 台
	合計		30 台※ (無線を含んだ場合は 20 台)
外部装置	メンテナンス PC (直接接続)	有線 (LAN) 装置下部メンテナンスポート	1 台
	メンテナンス PC (ネットワーク接続)	有線 (LAN) USB-LAN 変換ポート	1 台

※ 接続可能な充電装置台数は計 30 台まで

(例) 無線なし：普通充電器（有線）：20 台+200V スイッチ：4 台+EV スイッチ：1 台 計 30 台

無線あり：普通充電器（有線）：10 台+普通充電器（無線）：5 台+200V スイッチ：5 台 計 20 台

■ 機能仕様

充電器制御	・ 状態取得：各普通充電器から状態を取得する ・ 入切制御：コントローラーから各充電器に対して充電の開始、終了制御を行う ・ 出力制御：コントローラーから各充電器に対して最大出力電流の指定を行う
カード認証	プライベート認証 ローカル認証 ・ 利用カード：プライベート充電カード（九電テクノシステムズ^(株)発行）
表示、操作	・ タッチパネルによる、充電操作、操作ガイダンスやエラー情報などを表示
マネジメント （充電電力抑制）	<総電力抑制> 各充電器の合計使用電力が予め設定された総電力値内に収まるよう各充電器の出力を調整する <デマンドコントローラー抑制> デマンドコントローラーからの警報信号により、各充電器の合計使用電力が予め設定された抑制電力内に収まるよう各充電器の出力を調整する

■ 動作確認済み車種

リーフ	日産自動車株式会社
リーフ e+	日産自動車株式会社
アウトランダー	三菱自動車株式会社
アイミーブ	三菱自動車株式会社

※その他車種については、車両メーカーの HP をご確認ください

■ ご使用上の注意事項

- 設計上の標準使用期間：5 年
設計上の標準使用期間を超えてご使用の場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。
- 設計上の標準使用期間とは、運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。
- ご利用の車種や車載電池の使用状況、周囲の環境などにより、必ずしも満充電時に充電終了とならない場合があります。

6-2. 保証とアフターサービス・ご相談窓口

※必ずお読みください。

保証書は、必ず「施工完了日、シリアル No、お客様情報、お買い上げの販売店情報」の全ての記入をお確かめのうえ、弊社に送付ください。また、保証書原本はお客様にて大切に保管してください。

●保証期間は、ご購入日（施工完了日）より 1 年間です。

お買い上げの販売店への納品後から 1 年以内の施工を条件とし、施工完了日から 1 年間を《無償修理規定》にもとづいて保証いたします。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

ご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」にお問合せください。
修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」に連絡しご依頼ください。

■修理を依頼されるときは

「お困りのときは」に従って調べていただき、異常に気がついたときには直ちにご使用を中止し、専用ブレーカーを切り、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」に連絡し、修理をご依頼ください。

●保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。

●保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店または「ご相談窓口」に連絡し、修理可能と判断した場合は、ご相談の上、修理をさせていただきます。（修理は有償になります）

■ご転居されるときは

事前にお買い上げの販売店にご相談ください。

ご相談や修理はお買い上げの販売店または下記ご相談窓口へ

九電テクノシステムズ株式会社

〒815-0031 福岡県福岡市南区清水 4-19-18

本店 ソリューション営業本部 産業営業部

TEL 092-551-7120 FAX 092-511-8693

受付時間 9：00～17：00 月～金曜日（祝祭日除く）

6-3. 保証書

《無償修理規定》

- 保証期間中に取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で装置が故障した場合には、無償修理をさせていただきます。
- 保証期間内でも、次のような場合には有償修理となります。
 - お買い上げ後の輸送、移動時の落下、衝撃等で生じた故障および損傷
 - 風水害、地震、火災、落雷その他の天災地変、公害、塩害、ガス害(硫化ガス等)、動植物等の侵入
 - 異常電圧や指定外の電源使用等による故障および損傷
 - 接続している他の機器に起因して、本製品に故障を生じた場合
 - 説明書等の注意書きに記載の使用方法および注意に反するお取り扱いによって発生した故障の場合当社指定のサービス部門以外での修理及び改造された場合
 - 正常なご使用でも消耗部品が自然消耗、摩耗、劣化した場合の交換
 - 動物の排泄物や異物等の付着により発生した変色や腐食等の損傷および故障
 - 塗装面やメッキ面の自然退色
- この保証サービスは日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管ください。

※本書は、明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」にお問い合わせください。

《重要》

本保証書は、弊社が各種サービスを行う上で、必要になります。

お買い上げの販売店様、または施工業者様は、ご購入日（施工完了日）欄に施工完了日をご記入ください。

また、お客様のご住所、お名前、電話番号をご記入し、弊社宛にコピーの郵送または FAX で送付の上、保証書原本をお客様にお渡しください。

保 証 書	
品 名	複数台 EV 充電システム 充電コントローラー
型 式	KCC-P-05
ご購入日（施工完了日）	年 月 日
シリアル No.	
保証期間	ご購入日（施工完了日）より 1 年間（※ 1）
お 客 様	ご住所： お名前： フリガナ： 電話番号：
お買い上げの販売店	住所： お買い上げの販売店名： 電話番号：

※ 1：お買い上げの販売店に納品後から 1 年以内の施工が条件となります。

※ 2：本保証書は、次項の《無償修理規定》に準じたものとなります。

※ 3：保証とアフターサービスについては前項をご覧ください。

製造元

九電テクノシステムズ株式会社

〒815-0031 福岡県福岡市南区清水 4-19-18

本店 ソリューション営業本部 産業営業部

TEL 092-551-7120

FAX 092-551-8693